@cafeでは大森にまつわる「ひと」をクローズアップ。編集部がその素顔に迫ります。

江戸時代の五街道として栄えた東海道の道幅を、今に残す美原通り。現在、沿道の北町、仲町、南、そして羽田へと通ずるするがや通りの４つの商店街が取り組む旧東海道景観整備事業は、地域のもつ歴史を活かし江戸のまちの再現を目指す。整備事業を中心となって推し進める、旧東街道大森まちづくり協議会会長の北山輝夫さんに、自身のまちづくりへの思いやきっかけについてお話をうかがった。　（取材・文＝大山紗慶）

旧東街道大森まちづくり協議会会長

第30回 北山 輝夫さん きたやま・てるお

大森のイベントにこの人あり!いつもおだやかな笑顔の北山さん

大森 絆 きずなの道

@願いはまちの活性化

生まれは和歌山県。小学校に上がる前に大森に引越し、その後大森第五小学校、大森第二中学校と地元の学校に進学した。「生れは和歌山だけど、大森で育ったというイメージが強い」と北山さん。北山さんにとっての故郷はこの大森のまちだという。今は父の創建した、作業服・作業用品の販売やユニフォームなどの名入れを行う株式会社キタヤマで、取締役会長を務める。会社運営の傍ら、経営者同士の異業種交流会である東京中小企業同友会大田支部、大森法人会などの活動に参加することで、地域活動の担い手としての自覚も生まれるようになったという。

大きな転機となったのは、平和島競艇場でのナイター計画がもちあがった時。当時ＰＴＡの会長をしていた北山さんは、子どもや女性の安心、安全の場所としてのまちを強く意識するようになったのだという。その後も、商店街の活動や大森夢会議、ＪＲ大森駅夢コンサートなど、幅広く地域の活動に熱を入れてきた。どの活動にも「大森のまちの活性化につながってくれればいい」という思いが込められている。

毎年５月の第２日曜に大森ベルポートで行われる「早慶明大学対抗ジャズフェスティバル」など、北山さんの手がける活動には、観客や遊びに来た人が参加できる参加型のイベントが多い。「ジャズフェスティバルでは観客が、最後に一番良かった演奏校を拍手で決める。そうすることでお客は最後まで帰らないし、年々観客のレベルがあがってきた」と北山さん。自身の母校でもある明治大をはじめ３校とも、演奏のレベルは高い。もともと集客とまちの活性化を目的に手がけたイベントでも、そこに人々の交流を生み、持続する要素をもりこむのが北山さん流だ。

@故郷のまちなみにぎわいを

「小学校の時のまちの思い出は美原通りの縁日です」と北山さん。夜に集まって友人に会い、地域のおじさんやおばさんの出す店でお菓子を買う。「そういうイベントには地域を愛する気持ちが芽生える」と北山さん。今は毎年８月末に「美原通り夜店フェスティバル」として約五〇〇〇人の来場者に夏の思い出を提供している。「負担が大きくやりすぎだって言われることもあるけれど、子どもたちが喜んでくれる思い出をこのまちで提供したい」と北山さん。美原高校のサッカー部の生徒たちが後片付けや当日の手伝いに参加してくれるようになり、地域における学生達の教育の場ともなっている。

北山さんにとって故郷は「人と人との関わりが生まれる場」。07年４月から開園された、大森ふるさとの浜辺公園での売店の取り組みはこの思いを形にした。はじめ自動販売機の設置案があったなか、コミュニティの生まれる場にという北山さんの意見を盛り込み対面販売に決まった。地元４商店街各店の逸品にまじって、「地産地消」のしじみ貝の販売が話題となっている。

整備事業がすすむ美原通り

現在取り組む、旧東海道景観整備事業（12年３月完成予定）も、ふるさとのまちなみを守るために立ち上げた事業のひとつ。現在の旧東海道は道幅を残してほとんどが新しいものに代わってしまった。「昔の道幅や、４商店街で全長約２キロの長さを活かした江戸のまちなみを再現できれば、有効な資源になると考えている」と北山さん。そのためにまず通りの歴史を調べたのだという。例えば、銭湯の帰りのお客がよる飲み屋がつらなる通りは「親不孝横丁」とかつて呼ばれた。脇道の歴史をひとつひとつ調べ、美原通りの26か所に辻札をたてた。この辻札の制作にあたっては、大森二中の図工部の子どもたちに協力してもらったのだという。

景観整備後は商店街の店舗の店前、看板などが統一され、商店街の雰囲気も変貌する。12年４月15日にはオープニングセレモニーも開催される予定。「将来は、空き地や空き店舗を購入し、そこに本当に江戸にあったものをもってきたい」と夢もふくらむ。「何かひとつやると、夢が増えてきて、知恵が集まってきて、それがきっかけになってまた人が集まってくる」と北山さん。

北山さんのまちづくりへの思いが、人と人とをつないでいく。

社訓をバックに

［編集後記］■記念すべき30号！が余力なく特別なことができずじまい（泣）。支えてくれている女子会と応援いただいている広告主、事業主、読者の皆様に深謝。■3.11から1年が過ぎようとしていますが、被災地関係者以外は何か忘れてしまっている雰囲気。3/27の夜学に是非ご参加を！皆さんの力が必要です！（お）

[STAFF]
Publisher / Editor in chief　鵜飼 修
Art Director/ Editor/Advertising /Writer(3)　たかだあや
Writer　髙橋陽子(1) クラカタヒロシ(2) 大山紗慶(4)
Illustrator & DTP Operator　池田英子 高道智子
Special Thanks　小林仁美・猪瀬雅子・海老澤圭

大森まちづくりカフェ 第30号 2012年ふゆ号
[発行] 2012年1月1日（年4回 季刊）
[配布] 大森を生活圏とする地域に15,000部
[発行] 特定非営利活動法人大森まちづくりカフェ編集部
〒143-0024 東京都大田区中央4-4-16
tel/fax：03-5935-7881 アンケートの宛先はこちら！
email：office@oomori-cafe.com
[印刷] 有限会社三平印刷所
東京都品川区大崎 1-10-1☎ 03-3493-4911
http://www.u-nyo.com/
次号は2012年4月1日発行予定です

4面のご案内
★ ひと
まちで出会った、頑張っているひとの素顔に迫ります。次はあなたかも…？
NO.29 2011年10月 西川文恵さん［映画監督］
NO.28 2011年7月 石橋正之さん［吟吟店主］
NO.27 2011年4月 濱田ひとみさん［バルーンデコレーター］
NO.26 2011年1月 桑田健秀さん［NPO法人ピボットフット理事長］
バックナンバーはウェブで！ www.oomori-cafe.com

0歳からの幼児教育 まずは体験を！
こどもの可能性は無限大 コペル 馬込教室
MAGOME GOLF GARDEN ゴルフスクール 体験レッスン受付中！
地域のお庭がわり
MAGOME GOLF GARDEN 馬込ゴルフガーデン
東京都大田区北馬込1-30-4 馬込第三小学校隣 馬込ゴルフ 検索
http://www.magome-golf.com/
休 03-3776-1275 営 6:00～21:30 休 年中無休（コペルは定休あり）

卒業式の袴レンタルは、アペアのお得なセットプランにすべておまかせ。
卒業式 袴レンタル
祝卒園式 お子様用レンタルプランも！ 13,650円
手ぶらで来店OK!
豊富なデザインが安心の均一料金
小物・着付・ヘアメイクまで全ておまかせ
お得なセットプラン 26,250円～
レンタル衣装＋着付＋返却はご自宅で
ご予約・お申込・お問合わせは
東京・蒲田 ドレス・アペア
〒144-0051 東京都大田区西蒲田8-1-1
http://www.apea.net/
TEL 03-3735-3591
ご予約受付 10:00～18:30/無休

あなたの思いが直接「つながる」復興支援
浜の女性の仕事づくり
e-tanoura.com
宮城県南三陸町
田の浦の漁師が伝える海と人との暮らしかた
宮城県本吉郡南三陸町歌津田茂川 267 田茂川仮設 1-1 田の浦ファンクラブ